



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年10月30日

上場会社名 株式会社 エノモト 上場取引所 東
コード番号 6928 URL <https://www.enomoto.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 武内 延公
問合せ先責任者 (役職名) 経営管理グループ担当執行役員 (氏名) 武井 勉 TEL 0554-62-5111
四半期報告書提出予定日 2023年11月2日 配当支払開始予定日 2023年12月4日
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有 (機関投資家・アナリスト向)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績 (2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	13,020	△11.1	137	△85.4	190	△83.1	87	△88.8
2023年3月期第2四半期	14,650	6.8	938	△18.5	1,127	△3.3	778	△8.2

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 868百万円 (△61.2%) 2023年3月期第2四半期 2,235百万円 (64.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	13.10	13.06
2023年3月期第2四半期	116.58	116.23

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	32,859	21,258	64.7
2023年3月期	34,039	20,594	60.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 21,243百万円 2023年3月期 20,579百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
2024年3月期	—	35.00	—	—	—
2024年3月期 (予想)	—	—	—	35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,000	△14.6	300	△80.8	350	△80.6	250	△80.3	37.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正については、本日 (2023年10月30日) 公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）、除外 ー社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	6,865,360株	2023年3月期	6,865,360株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	186,690株	2023年3月期	186,610株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	6,678,680株	2023年3月期2Q	6,677,575株

（注）役員向け株式交付信託が保有する当社株式を、期末自己株式数及び期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2 「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法）

決算補足説明資料は2023年10月30日に当社ホームページ (<https://www.enomoto.co.jp/>) に掲載いたします。

また、2023年11月28日（火）に機関投資家及びアナリスト向け説明会を開催する予定です。

その模様及び説明内容（音声）については、当日使用する説明資料とともに、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、欧米を中心としたインフレの長期化や資源価格の高止まりなどから、不安定感が継続しております。また、中国においては不動産不況の深刻化など景気の減速感が色濃く、内需・外需ともに低迷しました。一方、ロシア・ウクライナ情勢や中東情勢に代表される地政学的なリスクはさらに高まり、サプライチェーンの混乱やさらなる資源価格の高騰、為替相場への影響などが懸念されております。

当社グループの属する電子部品業界におきましては、スマートフォンなどを含む民生用機器や産業用機器を中心とした在庫調整が継続し、回復の時期については期初の情報よりも後倒しされ、当期末から来期を見込んでおります。また、x E V化と電装化が進む自動車向けの需要は、一部で在庫調整の影響による生産の不安定感が残りながらも、比較的堅調に推移しております。

このような状況下、当社グループは世界的な需要拡大局面にあるパワー半導体用リードフレーム及び高度な金属と樹脂の複合加工技術を必要とするマイクロコネクタ用部品の生産技術力と、メッキ工程における技術力や生産能力の強化に特に注力し収益力の向上に努めて参りましたが、当社の参入市場における在庫調整の影響は想定以上に強く、長期間に亘るものとなりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は130億2千万円（前年同四半期比11.1%減）、営業利益は1億3千7百万円（同85.4%減）、経常利益は1億9千万円（同83.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は8千7百万円（同88.8%減）となりました。

製品群別の業績は、次のとおりであります。

① パワー半導体用リードフレーム

当製品群は自動車向けや産業用機器向け及び民生用機器向けが主なものとなります。自動車向けではx E V化の進行やADAS技術の発展と普及による追い風を受けましたが、産業用機器向け及び民生用機器向けの在庫調整により成長は鈍化しました。その結果、当製品群の売上高は59億9千6百万円（前年同四半期比9.4%増）となりました。

② オプト用リードフレーム

当製品群は、LED用リードフレームが主なものであります。海外の交通インフラ向けや大型ディスプレイ向けなどが在庫調整局面に入ったことにより減少しました。その結果、当製品群の売上高は13億7千4百万円（同29.2%減）となりました。

③ コネクタ用部品

当製品群は、自動車向け、モバイル端末向けが主なものであります。スマートフォン向け及びウェアラブル端末向けの在庫調整が継続しました。その結果、当製品群の売上高は54億8百万円（同21.7%減）となりました。

④ その他

その他の製品群としては、リレー用部品が主なものであります。当製品群の売上高は2億4千1百万円（同25.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ11億7千9百万円減少し、328億5千9百万円となりました。流動資産は、売上債権及び棚卸資産が減少したことにより前連結会計年度末に比べ12億5千万円減少の178億円となりました。固定資産は、円安による海外子会社の円換算額増加により前連結会計年度末に比べ7千万円増加の150億5千8百万円となりました。

一方、負債合計は、前連結会計年度末に比べ18億4千3百万円減少し、116億円となりました。これは主に仕入債務の減少によるものです。

また、純資産は主に為替換算調整勘定の増加により212億5千8百万円となりました。この結果、自己資本比率は64.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの経営環境は中長期的な需要増加の見通しが持続しているものの、足下においては民生用機器及び産業用機器向けの在庫調整が前回予測発表時点の情報より長期化し売上高の回復が遅れていることに加え、当期末から来期にかけて量産開始予定の製品を多く受注していることから、金型等生産設備の立上げや人材の採用及び育成に関する費用が先行しております。

上記の理由により、2023年5月9日に公表いたしました通期連結業績予想を修正しております。なお、当該予想数値の修正に関する事項は、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照くださいますよう、お願いいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,041,219	4,176,259
受取手形、売掛金及び契約資産	8,617,216	7,295,772
商品及び製品	1,739,539	1,510,905
仕掛品	1,590,892	1,700,828
原材料及び貯蔵品	2,390,297	2,153,759
未収入金	515,409	310,564
その他	159,976	656,527
貸倒引当金	△3,512	△4,057
流動資産合計	19,051,037	17,800,560
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	10,695,758	10,953,642
減価償却累計額及び減損損失累計額	△6,036,942	△6,290,491
建物及び構築物 (純額)	4,658,816	4,663,150
機械装置及び運搬具	15,823,829	16,604,595
減価償却累計額及び減損損失累計額	△11,092,816	△11,506,662
機械装置及び運搬具 (純額)	4,731,013	5,097,933
工具、器具及び備品	4,100,324	4,159,818
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,557,090	△3,619,396
工具、器具及び備品 (純額)	543,234	540,422
土地	2,850,782	2,850,782
建設仮勘定	717,307	369,632
有形固定資産合計	13,501,153	13,521,921
無形固定資産	588,946	630,589
投資その他の資産		
投資有価証券	519,973	521,599
退職給付に係る資産	160,658	151,529
繰延税金資産	17,363	25,016
その他	228,244	236,226
貸倒引当金	△28,050	△28,050
投資その他の資産合計	898,190	906,322
固定資産合計	14,988,290	15,058,833
資産合計	34,039,328	32,859,393

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,933,832	5,141,085
短期借入金	1,197,996	1,421,996
未払法人税等	16,680	83,508
賞与引当金	340,000	316,000
その他	1,687,634	1,531,841
流動負債合計	10,176,143	8,494,431
固定負債		
長期借入金	1,934,018	1,710,020
繰延税金負債	240,336	237,645
退職給付に係る負債	254,450	293,124
役員退職慰労引当金	67,792	67,792
役員株式給付引当金	144,590	158,261
再評価に係る繰延税金負債	269,710	269,710
その他	357,461	369,609
固定負債合計	3,268,359	3,106,163
負債合計	13,444,503	11,600,595
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,749,333	4,749,333
資本剰余金	5,082,571	5,082,571
利益剰余金	9,502,195	9,385,497
自己株式	△244,093	△244,234
株主資本合計	19,090,006	18,973,167
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	30,183	30,338
土地再評価差額金	△397,291	△397,291
為替換算調整勘定	1,783,533	2,559,461
退職給付に係る調整累計額	73,283	78,013
その他の包括利益累計額合計	1,489,709	2,270,522
新株予約権	15,109	15,109
純資産合計	20,594,825	21,258,798
負債純資産合計	34,039,328	32,859,393

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	14,650,546	13,020,629
売上原価	12,477,320	11,655,632
売上総利益	2,173,225	1,364,997
販売費及び一般管理費	1,234,703	1,227,855
営業利益	938,521	137,141
営業外収益		
受取利息	2,824	17,436
受取配当金	1,657	1,676
受取賃貸料	15,255	15,605
為替差益	138,416	29,254
その他	45,950	24,517
営業外収益合計	204,103	88,489
営業外費用		
支払利息	7,471	16,161
債権売却損	15	—
租税公課	2,995	3,091
減価償却費	3,892	3,493
支払手数料	—	12,243
その他	440	572
営業外費用合計	14,815	35,563
経常利益	1,127,810	190,067
特別利益		
固定資産売却益	8,584	7,556
国庫補助金	—	81,605
特別利益合計	8,584	89,161
特別損失		
固定資産売却損	6,085	4,004
固定資産除却損	6,223	10,082
固定資産圧縮損	—	81,605
投資有価証券評価損	850	—
特別損失合計	13,159	95,691
税金等調整前四半期純利益	1,123,235	183,537
法人税、住民税及び事業税	197,446	103,092
法人税等調整額	147,308	△7,072
法人税等合計	344,755	96,020
四半期純利益	778,480	87,517
親会社株主に帰属する四半期純利益	778,480	87,517

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	778,480	87,517
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,068	154
為替換算調整勘定	1,459,477	775,927
退職給付に係る調整額	△7,158	4,729
その他の包括利益合計	1,457,387	780,812
四半期包括利益	2,235,867	868,329
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,235,867	868,329
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,123,235	183,537
減価償却費	850,791	968,632
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△4,479	15,446
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	13,360	16,708
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	9,039	13,671
受取利息及び受取配当金	△4,481	△19,112
支払利息	7,471	16,161
売上債権の増減額 (△は増加)	△709,051	1,629,007
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△538,338	578,347
仕入債務の増減額 (△は減少)	505,643	△1,985,193
その他	49,597	△547,872
小計	1,302,787	869,335
利息及び配当金の受取額	4,481	19,112
利息の支払額	△7,455	△15,305
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△162,167	24,512
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,137,645	897,654
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,203,633	△764,454
有形固定資産の売却による収入	13,616	12,364
無形固定資産の取得による支出	△31,470	△59,809
投資有価証券の取得による支出	△1,371	△1,404
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	△5,362	△5,362
補助金の受取額	—	100,000
その他	△4,874	△2,637
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,233,095	△721,303
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	100,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△133,998	△199,998
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△16,982	△30,162
自己株式の取得による支出	—	△141
配当金の支払額	△204,301	△204,214
財務活動によるキャッシュ・フロー	△255,281	△234,517
現金及び現金同等物に係る換算差額	483,511	193,206
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	132,779	135,040
現金及び現金同等物の期首残高	4,365,375	4,041,219
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,498,155	4,176,259

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。